



令和5年度入学生対象

新入生のしおり



南相馬市立原町第一中学校

〒975-0007 福島県南相馬市原町区南町三丁目23番地

TEL 0244-22-4144

FAX 0244-24-2039

E-mail: haramachi1-j@fcs.ed.jp

《 新入生のしおり もくじ 》

Q 1 : 原町第一中学校には、どんな歴史がありますか？	1
Q 2 : 原町第一中学校には、どんなめあてがありますか？	2
Q 3 : 原町第一中学校には生徒や先生は何人くらいいますか？	2
Q 4 : 原町第一中学校の1日の日程はどうようになっていますか？	3
Q 5 : 原町第一中学校では1年間にどんな行事がありますか？	4
Q 6 : 原町第一中学校ではどんな教科がありますか？	5
Q 7 : 原町第一中学校の学習では、どんな心構えが必要ですか？	6
Q 8 : 高校入試はどのように行われるのですか？	7
Q 9 : 生徒会では、どんな活動をするのですか？	8
Q 10 : 部活動にはどんな部があってどんな活動をしていますか？	9
Q 11 : 中学校生活を有意義に過ごすために新入生としてどんな心構えが必要ですか？	10
Q 12 : 原町第一中学校の必要経費はどれくらいですか？	13
入学準備について	14
入学式について	15

【メモ】



Q1：原町第一中学校には、どんな歴史がありますか？

昭和22年	4月25日	原町立原町中学校開設
23年	10月25日	新校舎に移転
29年	3月20日	原町市立原町中学校と改称
34年	4月1日	原町市立原町第一中学校と校名変更
43年	11月27日	屋内運動場新築
46年	1月12日	給食調理場完成、完全給食実施
54年	8月3日	プール竣工工事、落成記念式
平成4年	8月17日	校庭防球ネット新設
5年	3月17日	新校舎（理科室、OA室）落成
5年	11月28日	県中学校サッカー新人大会優勝
7年	10月29日	吹奏楽コンクール全国大会金賞受賞
9年	10月19日	吹奏楽コンクール全国大会金賞受賞
9年	11月1日	創立50周年記念式典
10年	10月24日	吹奏楽コンクール全国大会金賞受賞
15年	8月22日	中体連全国相撲大会出場
15年	10月26日	第10回福島県中学校野球大会優勝
16年	8月25日	全国中体連陸上大会出場
17年	11月24日	全国中学校英語弁論大会出場
20年	3月	国旗・校旗掲揚塔新設（校庭）
20年	10月24日	第39回ジュニアオリンピック陸上競技ジャベリックスロー全国大会出場
21年	11月28日	全国中学校英語弁論大会決勝大会出場
22年	11月26日	全国中学校英語弁論大会出場
23年	4月22日	鹿島小学校体育館で授業開始
23年	10月17日	原町第一中学校校舎で授業再開
23年	11月5日	管楽合奏コンテスト全国大会 文部科学大臣賞受賞
25年	10月24日	吹奏楽コンクール全国大会銅賞受賞
25年	12月20日	体育館改築落成記念式典
26年	3月21日	全日本アンサンブルコンテスト出場
26年	10月25日	吹奏楽コンクール全国大会銅賞受賞
27年	3月21日	全日本アンサンブルコンテスト出場
27年	11月1日	日本管楽合奏コンテスト出場
28年	10月29日	第47回ジュニアオリンピック陸上競技砲丸投げ全国大会出場
28年	10月30日	日本管楽合奏コンテスト全国大会出場
29年	8月22日	全国中学陸上大会砲丸投げ出場
29年	10月29日	第48回ジュニアオリンピック陸上競技砲丸投げ全国大会6位
30年	3月21日	第41回全日本アンサンブルコンテスト 木管八重奏 銀賞
30年	10月12日	第49回ジュニアオリンピック陸上競技円盤投げ全国大会出場
令和元年	8月20～24	全国中学陸上大会800m、砲丸投げ出場
元年	10月11日	第50回ジュニアオリンピック陸上競技ジャベリックスロー男女、男子砲丸投げ全国大会出場
元年	11月2日	日本管楽合奏コンテスト全国大会最優秀賞
4年	8月	全国中学陸上競技大会出場 200m 全国中学柔道競技大会出場



現在の校舎



旧校舎



昭和40年代の登校風景

どうですか？ 原町第一中学校にはまだまだたくさんのすばらしい歴史があります。
これからの3年間は、みなさんが本校の新たな歴史を築いていくことになります。

Q2：原町第一中学校には、どんなめあてがありますか？

みなさんの小学校にもめあてがあったように、中学校にもめあてがあります。そのめあてが「教育目標」や「重点目標」です。原町第一中学校ではこれらのめあてにそっていろいろな学習や行事が計画され、充実した中学校生活が送れるようになっています。

教育目標	1 自ら考え正しく判断できる生徒 2 心豊かで最後までやり抜く生徒 3 健康で活力ある生徒
------	---

【 令和4年度 重点目標 】

互いに助け合い 高め合える生徒

Q3：原町第一中学校には生徒や先生は何人ぐらいいますか？

1 生徒数（令和5年度の予定）

令和5年1月16日現在

学 年	1 年	2 年	3 年	特別支援学級	計
学級数	3	4	4	2	13
生徒数	83	119	103	12	317

※ 特別支援学級（1年3人、2年4人、3年5人）

2 職員数

令和4年12月23日現在

	校長	教頭	教諭	講師	養護教諭	主任栄養技師	主査	P T A 事務	支援・介助員	A L T	事務補助	用務員	幼稚園 幼稚園	学校司書	放射線測定員	S S S	計
男	1	1	15-	1					1			2	1		1		23
女			6	3	1	1	1	1	2	1	1		1	1		1	20
計	1	1	21	4	1	1	1	1	3	1	1	2	2	1	1	1	43

Q4：原町第一中学校の1日の日程はどのようなになっていますか？

中学校の朝の活動は、8時10分からです。準備など間に合うように余裕を持って登校し、早く来た生徒から読書に取り組みます。中学校では、1時間の授業時間が小学校より5分長く50分です。なかには、2時間続きの授業もあります。月曜日～木曜日が6校時で金曜日が5校時です。必要に応じて45分の授業も実施します。

【令和4年度 日課表】

時刻(月～木)	校時	月	火	水	木	金	時刻(金)
8：10	—登 校—						8：10
8：15	朝 の 読 書						8：15
8：20	朝 の 学 活						8：20
8：30							8：30
	I	1	7	13	19	25	
9：20							9：20
9：30	II	2	8	14	20	26	9：30
10：20							10：20
10：30	III	3	9	15	21	27	10：30
11：20							11：20
11：30	IV	4	10	16	22	28	11：30
12：20	給 食						12：20
12：50	昼 休 み						12：50
13：20	V	5	11	17	23	29	13：20
14：10							14：10
14：20	VI	6	12	18	24	清掃	14：20
15：10							14：30
15：20							14：35
15：30							14：45
15：35							
15：45							
16：30							16：30

※ 令和5年度も現状通りの予定です。

Q5：原町第一中学校では1年間にどんな行事がありますか？

中学校では、ワクワク、ドキドキする行事がたくさんあります。来年度も感染症の対策をしたうえで、可能な限り実施したいと考えています。

月	中学校の主な行事（中止や変更になったものを含みます）
4月	第1学期始業式 入学式 生徒会対面式 身体測定 修学旅行（3年） 学習旅行（1年、2年） 避難訓練 全国学力・学習状況調査（3年） 授業参観・PTA全体会・学年懇談会
5月	生徒会総会 相双陸上競技壮行会 相双陸上競技大会 第1学期中間テスト 避難訓練 県学力調査（1年、2年）
6月	相双中体連壮行会 相双中体連総合大会 新体力テスト 第1学期期末テスト
7月	県中体連陸上競技大会 少年の主張南相馬市大会 第1学期終業式 県中体連総合大会
8月	三者面談（3年） 県吹奏楽コンクール 東北中体連大会 全国中体連大会 第2学期始業式 相馬地方英語弁論大会
9月	相双中体連駅伝競走大会 総合的な学習の時間まとめ取り（体験学習） 相双新人大会（競技種目ごとに土曜日または日曜日に開催）
10月	第2学期中間テスト 生徒会総会 校内合唱コンクール 校内文化祭 県中体連駅伝競走大会 高校説明会
11月	第2学期期末テスト 避難訓練
12月	三者面談（全学年） アンサンブルコンテスト相双大会 第2学期終業式
1月	第3学期始業式 アンサンブルコンテスト県大会 学年末テスト（3年） 新入生説明会 市学力調査
2月	学年末テスト（1年、2年） 授業参観・PTA総会
3月	卒業証書授与式 生徒会役員選挙 修了式

※ 令和5年度の日程については、3月末に正式に決定します。

Q 6：原町第一中学校ではどんな教科がありますか？

本校の令和4年度の各教科等の時数は、次の表の通りです。

領域 学年	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術・ 家 庭	英 語	特 別 の 教 科 道 徳	学 級 活 動	総 合 的 な 学 習 の 時 間	計
第1学年	時 140	時 105	時 140	時 105	時 45	時 45	時 105	時 70	時 140	時 35	時 35	時 50	時 1015
第2学年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
第3学年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

本校では、各学年の総合的な学習の時間は次のように実施しています。

内容 学年	テーマ	○主な学習内容 ◆重点指導事項
第1学年	【地域の現状に目を向けよう】	○自分の住む地域の歴史、文化、産業を調べまとめることを通して地域の現状を理解し、自分の街をより良くしようと考える。 ◆各教科等で学んだことを生かそうという気持ちを持って、自ら学び、考え、自分のことを積極的に表現する力を育てる。
第2学年	【地域の職業を体験してみよう】	○地域の産業や身近な人々の職業について調べたり体験したりすることを通して、自分の生き方をより良いものにしようと考える。 ◆各教科等で学んだことを生かそうという気持ちを持って、自ら学び、考え、表現しようとする力を育てる。
第3学年	【福祉体験を通して、自分の生き方を考えよう】	○福祉についての理解を深め、福祉体験学習を通して、将来に向けてより良い生き方を考える。 ◆各教科等で学んだことを生かそうという気持ちを持って、自ら学び、考え、自分のことを積極的に表現する力を育てる。

※ なお、令和5年度につきましては、今年度の反省をもとに計画中です。

※ 教科以外で学習するのは「総合的な学習の時間」、「学級活動」です。

Q 7 : 原町第一中学校の学習では、どんな心構えが必要ですか？

中学校では、小学校の学習を基礎に各教科担任の指導のもと、段階的に、より難易度の高い学習内容に取り組むことになります。学習内容が小学校より増えるため、授業の進み具合も速くなります。

常に意識してほしいこと～授業に参加する心構え～

各教室には「学力向上のちかみち」が掲示してあります。毎日これだけは最低限、意識して授業に参加してほしいという内容です。

「学力向上のちかみち」

- ち チャイム着席……準備をしっかりと整えて授業をスタートしよう。
(宿題や準備物の忘れ物をしない)
- か 課題とまとめ……その日の課題を意識して授業に参加し、まとめを大切にしよう。
- み みんなで学ぶ……友だちと聞き合ったり、学び合ったりして課題解決しよう。
- ち チェックが大切……学んだ内容を家庭学習で必ずチェックしよう。

「やらされる勉強」から「自らの学び」へ

来るべき進路選択の時期に向けて、「勉強は自分のためにするもの」という意識が必要です。

そのためには…

○自主的・自律的な態度で

- ・自分で目標を立て、その達成のための計画を作り、実行していく態度を早く身に付ける。

○家庭学習の習慣化

- ・最低でも「学年＋1時間」は家庭学習の時間として確保する。

学習に取り組む時間帯を決める。

→ テレビを消す、時間になったら声をかけるなど、家族にも協力してもらう。

学習に取り組む場所を決める。

→ 気が散るものがない・静かに集中できる場所を勉強場所として決めておく。

学習に取り組む内容を決める。

→ ①予習、②復習、③基本を身に付けるための反復学習（漢字、英単語等）

- ・宿題は必ず提出する。

○ 毎日「自主学習ノート」 → 学級担任へ

○ 各教科ごとの宿題 → 教科係を通して教科担任へ

○授業を大切にする

- ・毎日の授業を大切にすることが学力向上の基本です。先生方はなるべく授業内容がわかりやすいように工夫しています。先生の話をしっかり聞く、学習課題について本気で考える、実験・実習などに真剣に取り組むなどの積み重ねが学力を高めていきます。

○わからないところはそのままにしない

- ・授業でわからないところがあったとき、友人や先生に聞き、その日のうちに解決することが大切です。わからないまま次の授業に臨めば、さらにわからないところが増えていきます。

Q8：高校入試はどのように行われるのですか？

高校入試は、それぞれの高校で、教育を受けることができるかどうかの能力や適性等を総合的に判断するために行われます。

○前期選抜（3月上旬に実施）

5教科（国数英理社）の学力検査をします。特色選抜と一般選抜があり、それぞれを併願することもできます。

特色選抜：各高校の特色に応じて受験生が主体的に高校を選択し出願できる選抜。

一般選抜：中学校における学習活動の成果を総合的にみる選抜。

○後期選抜（3月下旬に実施）

前期選抜で定員を満たしていない高校で実施します。

※ 高校入試では学力試験や面接のほかに、中学校1年生～3年生までの成績や学習態度、系の活動や部活動の様子などが判断の資料となります。1年生から何事も一生懸命に取り組んでいれば大丈夫です。勉強に、スポーツに、系の活動に一生懸命取り組みましょう。

また、中学校1年生の時から自分は将来どのような道に進むのか、先生や家族と真剣に話し合っ、自分の将来の夢や目標を見つけましょう。

【令和3年度卒業生進路状況】

学校名	学科名	人数	学校名	学科名	人数
相馬	普通	0	小高産業技術	機械	2
	理数	0		電気	10
相馬総合	総合	3		産業革新（環境化学）	0
原町	普通	46		産業革新（電子制御）	4
相馬農業	生産環境	4		産業革新（ICT）	1
相馬農業	環境緑地	3		産業革新（経済・金融）	2
	食品科学	9		流通ビジネス	1
ふたば未来学園	総合	1			

学校名	学科名	人数	学校名	学科名	人数
県内公立	体育	1	国立高等専門学校	Ⅱ類	1
県内私立		1	通信制・その他		15
県外私立		3			

【令和5年度募集定員】

学校名	学科名	定 員	特色枠 (%)	学校名	学科名	定 員	特色枠 (%)	
相 馬	普通	1 2 0	1 0	小高産業 技術	機械	4 0	2 5	
	理数	4 0	1 0		電気	4 0	2 5	
相馬総合	総合	2 0 0	2 5		産業 革新	環境化学	2 0	2 5
原町	普通	1 6 0	2 0			電子制御	2 0	2 5
相馬農業	生産環境	4 0	3 0			I C T	2 0	2 5
	環境緑地	4 0	3 0			経済・金融	2 0	2 5
	食品科学	4 0	3 0		流通ビジネス	4 0	2 5	
ふたば未来	総合	1 6 0	4 5					

Q9：生徒会では、どんな活動をするのですか？

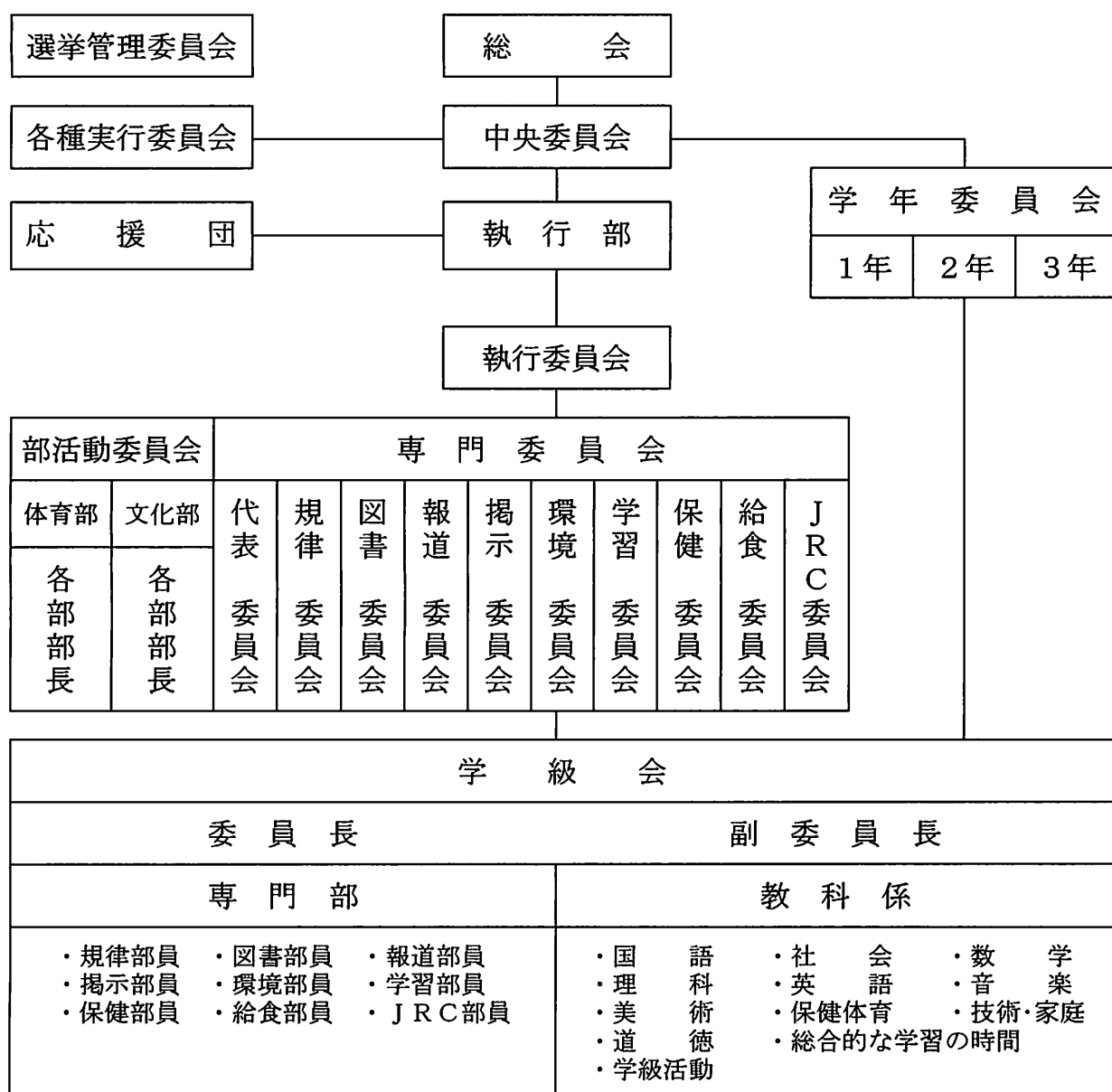
〈令和4年度 生徒会長より〉

生徒会活動は、委員会活動のように、生徒が自ら行う活動のことをいいます。あいさつ運動や募金活動なども行っています。

生徒会活動の中心となっているのは生徒会執行部です。行事の運営をはじめ、生徒の皆さんが充実した学校生活が送れるよう、先頭に立って活動しています。ただ、生徒会の会員は全校生徒です。全校生徒一人一人が積極的に生徒会活動に参加して欲しいと思います。

活発な活動を通して、生徒全員が協力し、充実した中学校生活にしていきたいと思います。新入生の皆さんの活躍で、原町一中が更に発展することを楽しみにしています。

令和4年度生徒会長 3年 佐藤 詩芭



Q10：部活動にはどんな部があってどんな活動をしていますか？

本校では、目的や約束事を決め、生徒のたくましい成長を願って部活動に力を入れています。文武両道の伝統をこれからも引き継いでいくために、新入生の入部を歓迎します。
よく考えて、3年間打ち込める部を選びましょう。

○入部

- ・入部は、生徒の希望などを考慮し、保護者の承諾のもとで決定します。

○部活動編制

- ・1年生は、4月の第3週までは仮入部とし、いろいろな部の活動を体験できます。4週目からは正式入部となります。

○活動時間

活動日	時 期	終 了 時 刻
平 日	4月～新人戦まで	午後6時00分まで
	新人戦～2月まで	午後5時30分まで
	3月～	午後6時00分まで
休 日	原則として水曜日と土曜日、日曜日のいずれかを活動しない日とします。	

○部活動名

【文化部】 吹奏楽部 パソコン部 文芸部
 【運動部】 野球部 サッカー部 ソフトテニス部 バドミントン部 卓球部
 バスケットボール部 バレーボール部（女子のみ） 柔道部 剣道部
 ※この他特設部として、陸上部、駅伝部、水泳部、相撲部などが設置されます

○令和4年度の主な活躍

【全国大会出場】

- ・柔道部女子 全国中体連柔道競技 個人
- ・特設陸上部 全国中体連陸上競技（200m）
- ・特設水泳部 全国JOCジュニアオリンピックカップ（100mバタフライ）
- ・バレーボール部 全国中学生ビーチバレーボール選手権

【東北大会出場】

- ・吹奏楽部 東北吹奏楽コンクール 金賞
- ・剣道部男子 東北中体連剣道競技（個人）
- ・剣道部女子 東北中体連剣道競技（団体）
- ・柔道部女子 東北中体連柔道競技（個人）
- ・特設陸上部 東北中体連陸上競技（200m）
- ・特設水泳部 東北中体連水泳競技（100mバタフライ、400m個人メドレー）
- ・特設相撲部 東北中体連相撲競技（団体）（個人）1年生の部第3位

【県大会出場】（中体連、新人大会、各種大会含む）

- ・吹奏楽部 金賞
- ・ソフトテニス部男子（団体）（個人）
- ・ソフトテニス部女子（団体）（個人）
- ・剣道部男子（団体）（個人） 団体第3位
- ・剣道部女子（団体）（個人） 新人大会第3位
- ・柔道部男子（個人）
- ・柔道部女子（団体）（個人） 新人大会第3位
- ・特設陸上部（200m） 第2位
- ・バドミントン部男子（団体）（個人）
- ・バドミントン部女子（個人）
- ・卓球部男子（団体）（個人）
- ・卓球部女子（個人） 新人3位
- ・特設水泳部
- ・特設相撲部 新人大会団体優勝

※その他、各種大会でも多くの生徒が活躍しています。

- ・報道委員会 NHK 放送コンテスト福島県大会 アナウンス部門第1位 全国大会出場
- ・福島県下中学校英語弁論大会 暗唱の部 第4位

Q11：中学校生活を有意義に過ごすために新入生としてどんな心構えが必要ですか？

【新入生の心構え】

原町一中には、次のような「誓いのことば」があります。

わたしたち原一中生は、強い意志の持ち主となり
よい校風を確立するために
きまりある生活を守ります。

楽しく充実した中学校生活が送れるように、新入生のみなさんもしっかり守ってください。

1. 入学後の生活

(1) 校内での生活

① 登校

- ・登校時刻（8時10分まで席に着く）を守り、明るくあいさつをする。
※余裕をもって登校すること（8時からは、各自、読書の時間としています。）
- ・欠席や遅刻の場合は、保護者が学校に連絡をする。（7時30分以降 22-4144、22-4145）

② 学習

- ・学力の向上を目指して、真剣に授業に取り組む。（予習・復習・宿題をして授業に臨む）
- ・「習う」から「自ら学ぶ」ことに心がける。（積極的な発表、調べ活動、自主的な研究など）
- ・部活動との両立を図る。

③ 部活動

- ・途中転部をせず、最後までやりぬく。（4月第4週で正式入部）
- ・心身をきたえ、集中力や判断力をつける。
- ・練習時間は、家の人に連絡しておく。（部によって多少時間が変わる。）
- ・休日に部活動で自転車を使用する場合は顧問の許可を得て「自転車使用特別許可申請書（部活動用）」を提出する。

(2) 校外や家庭での生活

- ・家庭学習の習慣をつける。
※学習は毎日する強い意志をもつ。部活動との両立ができるようにする。
- ・交通ルールを守る。（最も多いのは、自転車の事故です。）
※自転車の二人乗り、飛び出し、信号無視、夜間の無灯火の禁止。
- ・ゲームセンター、カラオケボックス等の遊興施設への友達同士での出入りは禁止とする。

(3) その他

- ・礼儀やマナー、エチケットをきちんと守る。
- ・公共物を大切に使う。
- ・学校に不要なものは持ってこない（貴重品・スマホ等・アメ・ガムなど）。
※貴重品を持参した場合や集金等は朝のうちに担任へ預ける。
※スマホ等の使用は原則認めない。やむを得ず持参する場合は特別に学校長の許可を得る。
- ・飲み物を持ってくる場合は水やお茶などを水筒に入れてくる。（炭酸×）ごみは持ち帰る。
- ・いじめや悩みがある場合は、家の人や先生にすぐ相談する。
- ・他学年のフロアには行かない。
保健室休養は原則1時間とし、その後症状が改善すれば教室に戻る。回復しない場合は早退する。
（養護教諭が不在の場合は利用できない。）
- ・通院等で遅刻した場合は職員室の学年職員に遅刻理由を伝えてから教室へ行くようにする。
- ・放課後、居残りはしない。
- ・法に触れる行為は絶対にしない。

2. 服装のきまり

(1) 春・秋・冬（4月～5月、10月～3月）の服装

- (男子) ①上着 ・本校指定のシャツに本校指定のブレザー着用
・クリップ式の名札を胸ポケットにつける。
②スラックス・本校指定のスラックス
③ソックス ・白のレギュラーサイズ（ワンポイント可）

- (女子) ①上着 ・本校指定のブラウスに本校指定のブレザー着用
 ・クリップ式の名札を胸ポケットにつける。
 ②スカート ・本校指定のスカート
 ③スラックス ・本校指定のスラックス) ※どちらを選んでも良い (R 3、1 1月～)
 ④ソックス ・白のレギュラーサイズ (ワンポイント可)
 ※冬は黒、ベージュ色のストッキング着用可
 ※制服にはスポーツ用の短いソックスを着用しない。

※ 男女ともに、厳寒期は登下校時に限り、派手でない色のコートまたはウインドブレーカーの着用可。手袋、マフラー、ネックウォーマーも可。(派手でないもの)
 ※ 男女ともに、上着の下に学校指定の白いベストを着用可。ただし色柄物のベストやセーターは着用しない。それでも寒い場合は、下着で調整する。
 ※ ひざ掛け、ブランケットは使用しない。

(2) 夏 (6月～9月) の服装 ※夏服には名札をつけない。

- (男子) ①上着 ・本校指定のワイシャツ
 ②スラックス ・本校指定のスラックス
 ③ソックス ・白のレギュラーサイズ (ワンポイント可)
 (女子) ①上着 ・本校指定のブラウス
 ②スカート ・本校指定のスカート
 ③スラックス ・本校指定のスラックス) ※どちらを選んでも良い (R 3、1 1月～)
 ④ソックス ・白のレギュラーサイズ (ワンポイント可)

※ 男女とも必要があれば学校指定の白ベストを着用してかまいません。
 着用については (1) に準じます。

(3) その他の服装

- ①シャツやブラウスの下には下着を着用する。半袖の学校運動着も可とする。
 ②ベルト(男子)は必ず着用する。単色で幅が3センチ程度、派手でないものとする。
 ③シューズは本校指定のシューズとする。必ず記名する。
 上履き：白地に学年ごとのカラーライン入り (本校指定のもの)
 下履き：白地 (本校指定のもの)

(4) 頭髪・その他

校則 「頭髪は、学習や運動にふさわしい、清潔な髪型とする。」
 生徒会で決めた内容「頭髪は、脱色や染色、人工的なウェーブをしないようにしよう。」
 「ゴムやピンは、装飾的でなく落ち着いた色にしよう。」
 「ジャージ着用時にスニーカーソックスをはく場合は、白の無地かワンポイント、または、ライン程度のものにしよう。」
 (制服の時は、くるぶしくらいの短いソックスは使用しない)

※ 長い髪 (肩より長い髪) は、黒、紺、茶のゴムで結ぶ。
 ※ 横髪も長い場合は、ピンで留める。
 ※ 眉毛を加工しない。
 ※ 整髪料やコロソールなどはつけない。
 ※ 装飾品 (カチューシャ、ピアス、ブレスレッド等) は身につけない。

3. 自転車通学について

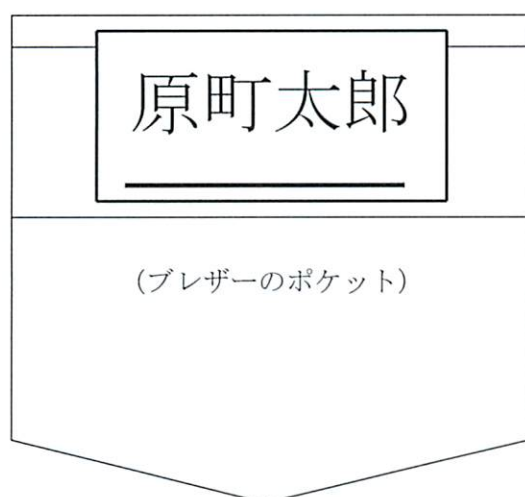
自宅から中学校までの通学距離が2キロメートル以上 (令和4年度から) で、許可願のあった生徒に許可しています。なお、「自転車通学許可申請書」を提出し、学校の自転車通学心得をきちんと守っていただきます。

申請を受けて、学校では距離の確認を行っています。誤りがあった場合は許可できないこともあります。ご了承ください。

名札、記名について

原町第一中学校生徒指導部

- 1 名札は、下の図のように、左胸のポケット上部にクリップで留めさせてください。(冬服のみ。夏服は名札を付けません。)



- 2 シューズにも必ず名前を書いてください (かかとのところ)。

- ◆上履きには、かかとに名前を書いてください。(縦書き、横書きどちらでも良い)
- ◆外履きは内側の甲当て(ペロ)のタグに名前を記入してください。
(外履きは個人情報保護のため、かかとに記名しない。)



- 3 なお、その他自分の持ち物には必ず、記名をお願いします。

- ◆制服のブレザーの内ポケットの中のタグに必ず記名してください。
- ◆スラックス、スカートも内側のタグに必ず、記名してください。
(Yシャツ、ブラウス、白ベストには氏名記入用タグがありません。
必要に応じてそれぞれ内側に記名してください。)
- ◆カバン、スクールバッグにも必ず記名してください。(通学カバン、スクールバッグにはアクセサリはつけない。つける場合はお守り1つ程度。)
- ◆教科書、ワーク等にも必ず記名させてください。

Q12：原町第一中学校の必要経費はどれぐらいですか？

原町第一中学校で必要な経費（令和4年度の例）

区 分		学 年		
		第1学年	第2学年	第3学年
諸 会 費 等	給食費	68,730	68,730	66,755
	学習旅行費	0	170	0
	修学旅行費	0	0	65,000 (業者積立)
	教材費等	20,400	13,230	21,928
	生徒会費	2,500	2,500	2,500
	P T A 会費 P 安互助会・振興センター	3,800 1,130	3,800 1,130	3,800 1,130
	教育振興費	3,050	3,050	3,050
総 額		30,880	23,710	97,408

※給食費は、令和4年度から南相馬市の補助金により集金はありません。

納入方法・手続き

あぶくま信用金庫 本店（東支店）の口座より5月・9月・12月の3回に分けて納入していただきます。

○令和4年度の例

納 入 月	第1学年	第2学年	第3学年
5月9日	14,480	11,810	15,008
9月1日	9,200	7,200	9,700
12月1日	7,200	4,700	7,700

同封してある「学校諸会費口座振替依頼書」をあぶくま信金に持参していただき、2枚目に確認印を押してもらい学校に提出してください。

入 学 準 備 に つ い て

中学校生活を順調にスタートさせるためには、様々な準備が必要になります。
入学してからあわてることがないように、少しずつ準備を進めてください。

1 頭髪・服装

- ① 頭髪 … 中学生らしい清潔な髪型
- ② 規定の制服に名札をつける。※名札は学校から業者に注文し、入学式に配付します。
- ③ 本校指定の通学カバン、運動着
- ④ シューズ
 - ・外履き 白色（本校指定のもの）
 - ・上履き 白に青色のライン入り（本校指定のもの）
 - ・ソックス 白
- ⑤ 新入生の制服・新入学用品の価格については以下の通りです。

○必ず準備するもの

《制服等》

品 名	男 子
品 名	単価（税込）
ブレザー	25,300円
スラックス	13,420円
長袖シャツ	4,730円
ベルト	1,760円
合計	45,210円

品 名	女 子
品 名	単価（税込）
ブレザー	24,640円
スカート	14,740円
長袖ブラウス	4,730円
スラックス	13,200円
合計	46,840円

《運動着価格》※令和5年度より新デザイン

品 名	S～LL	3L～4L	5L～特寸
長袖シャツ（ネーム刺繍入）	4,510円	4,840円	5,060円
長ズボン（ネーム刺繍入）	4,400円	4,730円	4,950円
半袖シャツ（ネーム刺繍入）	2,640円	2,860円	3,025円
ハーフパンツ	3,080円	3,245円	3,575円

《その他》

品 名	単価（税込）
通学カバン	7,370円
通学用靴（月星 MS3200）	4,730円
上履靴（月星ジムスター S400）	3,850円

○必要に応じて着用できるもの（必需品ではありません）

品 名	男 子
品 名	単価（税込）
半袖シャツ	4,730円
夏スラックス	13,090円
ニットベスト	6,490円

品 名	女 子
品 名	単価（税込）
半袖ブラウス	4,730円
夏スカート	14,520円
ニットベスト	6,490円

【販売店・取扱店】

○鞆 バック&スクールショップ カマダ 三島町二丁目55 TEL 24-2762
※水曜日定休日

○制服 <採寸(1/23～2/5)、引き渡し(3/11～)>

バック&スクールショップ カマダ 三島町二丁目55 TEL 24-2762
東日本スポーツ 橋本町二丁目36 TEL 22-8886
まめや 南町一丁目133 TEL 23-3231

○運動着 <採寸(1/23～1/31)、引き渡し(3月末予定)>

ワールドスポーツ 本町一丁目61 TEL 24-0496
東日本スポーツ 橋本町二丁目36 TEL 22-8886
まめや 南町一丁目133 TEL 23-3231

○通学靴・上履靴 <採寸(1/23～)、引き渡し(採寸と同時に)>

マスダヤ本店 栄町三丁目15 TEL 23-2746
※木曜日定休日

2 学用品

- ① 教科書は4月6日（入学式）当日に配付します。
- ② ノートは、入学後教科担任の指示で準備していただきます。
- ③ 自分の学用品には必ず記名して下さい。

入学式について

- 1 期日 令和5年4月6日(木)
 - 2 場所 原町第一中学校体育館
 - 3 日程(予定)

12:40～12:55	新入生・保護者受付(生徒は昇降口、保護者は体育館で受付)
13:00～13:25	新入生事前指導、保護者は <u>体育館</u> で待機
13:40～14:30	令和5年度入学式
14:40～15:30	<u>学級活動</u> (各学級)、並行して <u>学年PTA</u> (体育館)
	①中学校の学習と生活 ②明日の日程や持参物 ③教科書の配付 ※PTA入会式 ①PTA会長・学年主任挨拶 ②運営委員選出
15:30～	放課・下校 ※終了後は、体育館か車で待機
 - 4 当日の服装・持ち物

(1) 服装	原町第一中学校制服
(2) 持ち物	通学カバン、筆記用具(メモができるもの)、 各種書類(①～⑩を封筒に入れて)

※ 下の②～⑪は配付された封筒の中に入っています。
①～⑩の各書類は入学式の日、配付された封筒に入れて学級担任に提出になります。
※⑩は希望者のみです。

- ①入学通知書
- ②学校諸会費口座振替依頼書（2枚目；あぶくま信金承諾印あり）
- ③保健管理票、保健調査票
- ④アレルギー疾患調査票
- ⑤食物アレルギー疾患調査票
- ⑥結核健康診断問診票
- ⑦色覚の検査申込書（希望者）
- ⑧同意書（日本スポーツ振興センター）
- ⑨家庭環境調査票
- ⑩自転車通学許可申請書
- ⑪制服着こなしガイド

校歌

屋代つるよ 作詞
佐藤 長助 作曲

一

山脈^{やまなみ}遠くたたなわる
雲雀が原の空澄めば
平和の光降りそそぎ
訓^{おし}えの庭を鳩ぞ舞う
我等の原町中学校

二

磯打つ波の音もして
四方^{よも}をめぐらす天然の
恵み豊かに身に享^うけて
心清らに進み行く
理想の道よ大いなれ

三

誠^{まこと}を胸^{はら}に同胞^{どうぱ}が
叡智^{えいち}を磨きすくすくと
自由の空に羽搏^{はば}きて
いそしみはげむ姿こそ
学ぶ我等が誓いなれ



氏名	
----	--